

## 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

「ダブルエンジン 14-12」は、信託約款に基づき、2018年1月25日をもちまして償還を迎えました。当ファンドは主として、ブラジル・リアル建てのブラジル割引国債および日経平均株価（日経225）に連動する上場投資信託証券（ETF）に投資を行い、中長期的に信託財産の着実な成長を目指しました。また、外貨建て資産については、原則として為替のヘッジを行いませんでした。ここに、運用状況および償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

## 当期の状況

償還価額	(当期末)	11,521円56銭
純資産総額	(当期末)	336百万円
騰落率	(当期)	11.5%
分配金合計	(当期)	0円

当ファンドは、信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記<お問い合わせ先>ホームページの「ファンド一覧」の「償還ファンド一覧」から当ファンドのファンド名称を選択することにより、当ファンドのページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。運用報告書（全体版）をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

# 交付運用報告書 満期償還

## ダブルエンジン 14-12

単位型投信／内外／資産複合

第3期

(2017年1月26日～2018年1月25日)

第3期（償還日：2018年1月25日）



パインブリッジ・インベストメンツ株式会社  
〒100-6813 東京都千代田区大手町一丁目3番1号 JAビル

お問い合わせ先・・・投資信託担当

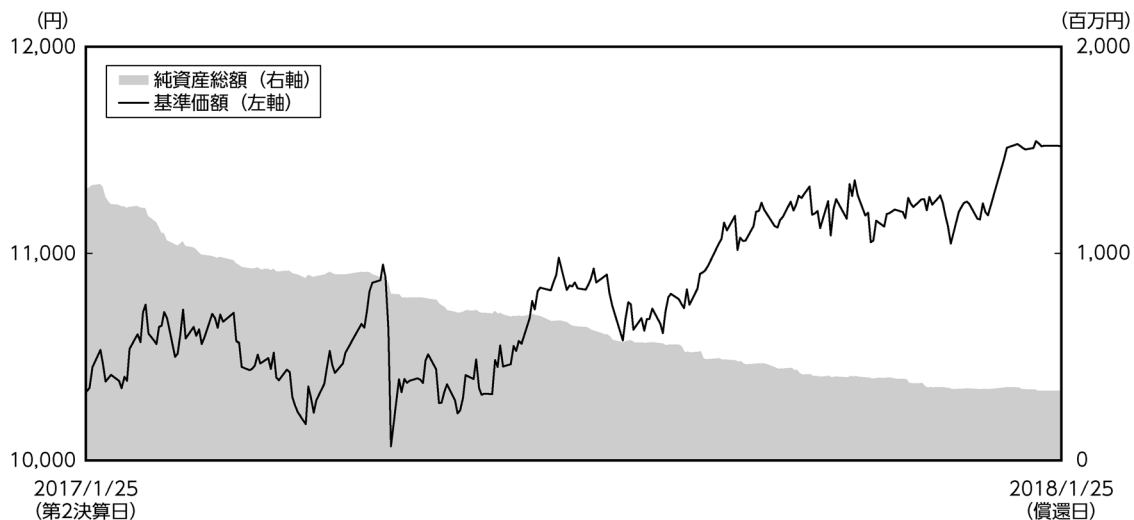
電話番号／03-5208-5858

(受付時間／9：00～17：00（土、日、祝休日を除く）)

ホームページ／<http://www.pinebridge.co.jp/>

## 運用経過 (2017年1月26日～2018年1月25日)

### 基準価額等の推移



第 3 期 首 : 10,335円  
 償 還 日 : 11,521円56銭  
 (作成対象期間中の既払分配金 : 0円)  
 騰 落 率 : 11.5% (分配金再投資ベース)

※当ファンドは期中には分配を行いませんので、分配金再投資基準価額と基準価額は同一です。

### 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建てのブラジル割引国債および日経平均株価 (日経225) に連動する上場投資信託証券 (ETF) に投資した結果、為替市場においてブラジル・リアルが対円でレンジ圏内で推移しながらも、ブラジル・リアル建てのブラジル割引国債の価格が上昇したことや、日経平均株価の上昇によりETFの価格が上昇したことから基準価額は上昇しました。

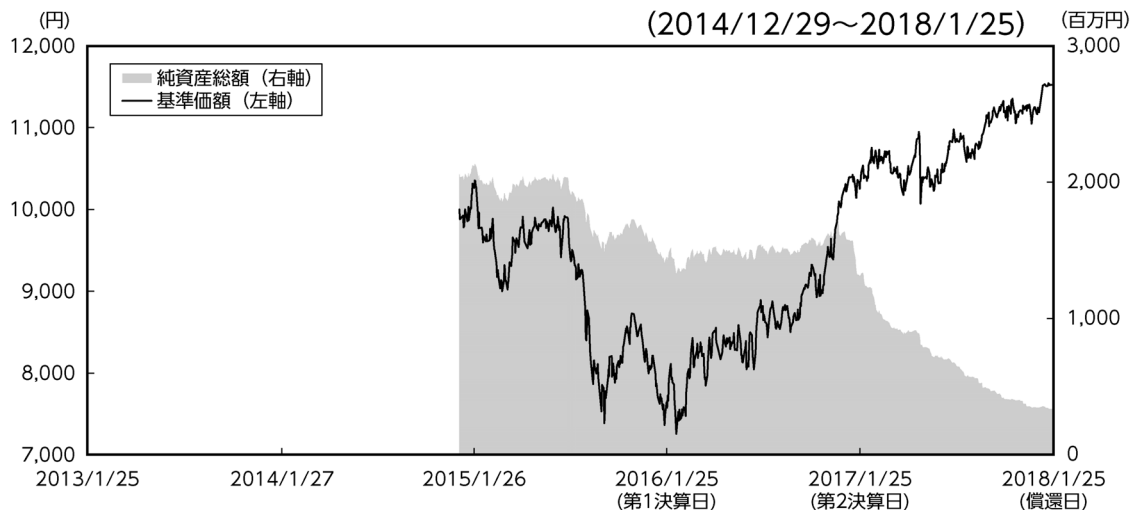
## 1万口当たりの費用明細

項 目	第3期 (2017.1.26~2018.1.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信託報酬	73円	0.680%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,741円です。
(投信会社)	(23)	(0.216)	委託した資金の運用、交付運用報告書等の作成、ファンドの監査等の対価
(販売会社)	(46)	(0.432)	交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.032)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	7	0.067	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(投資信託証券)	(7)	(0.067)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	21	0.193	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(21)	(0.193)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転に要する費用
合 計	101円	0.940%	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

※比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## 最近5年間の基準価額等の推移



※当ファンドは単位型投信ですので実際には分配金を再投資することはできません。また、課税条件等を考慮しておりませんので、お客様の損益の状況を示すものではありません。なお、当ファンドは期中には分配を行いませんので、分配金再投資基準価額と基準価額は同一です。

※当ファンドは、適切に比較できる指数がないため、ベンチマーク等はありません。

※当ファンドは、設定日から5年間経っていませんので、設定来の推移を表示しています。

				2016/1/25 決算日	2017/1/25 決算日	2018/1/25 償還日
基準価額	(円)			7,643	10,335	11,521.56
期間分配金合計 (税込み)	(円)			0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)			△23.6	35.2	11.5
純資産総額	(百万円)			1,449	1,315	336

※2016/1/25決算日の騰落率は、設定日から決算日までのものを表示しています。

### 投資環境について

ブラジル・レアル建てのブラジル割引国債は、高い利回りと政策金利の引き下げ等を背景とした割引国債の金利低下から、堅調に推移しました。為替市場においては、期の半ばに一時的なリスクイベントが生じたものの、その後は堅調なファンダメンタルズ等を背景としてブラジル・レアルが対円で底堅く推移しました。

日本の株式市場は、期首から3月中旬にかけては、世界経済の改善期待等を背景に上昇した一方、4月中旬には米国長期金利低下を背景に円高が進んだことに加え、トランプ政権に対する不透明感が嫌気され下落しました。その後、8月下旬までは堅調に推移し、北朝鮮を巡る軍事衝突への警戒感からリスク回避の動きが強まり軟調となる場面も見られたものの、安倍政権の継続が決定したことによる安心感や、日米金融政策の方向性の違いが認識されたことによる円安米国ドル高に加え、米国の税制改革法案が可決されたことによる景気拡大期待等を背景に上昇基調となりました。

### ポートフォリオについて

当ファンドの運用方針に基づき運用を行いました。2018年1月25日のファンドの償還に向けてポートフォリオの現金化を進めました。

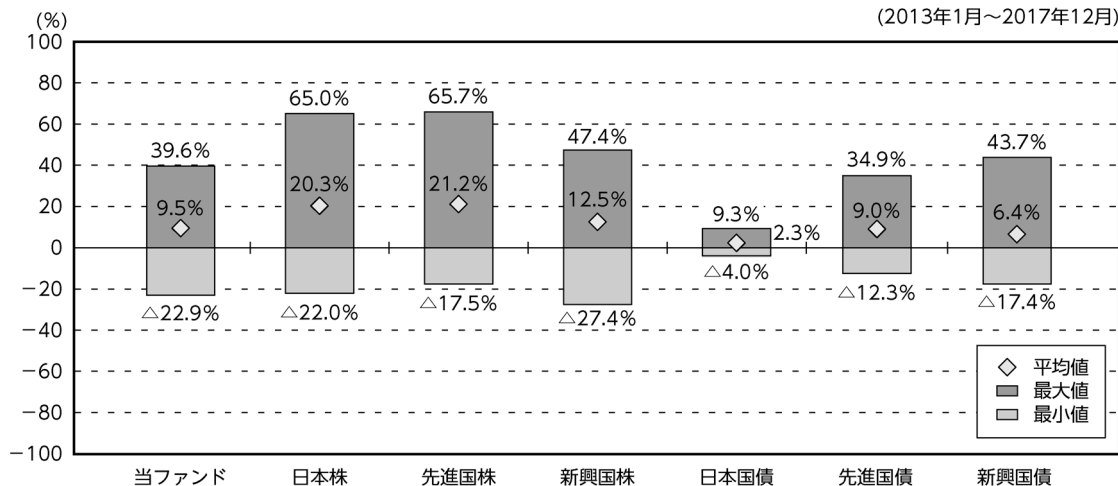
### ベンチマークとの差異について

当ファンドは、ベンチマーク等はありません。

## 当ファンドの概要

商品分類	単位型投信／内外／資産複合
信託期間	2014年12月29日から2018年1月25日まで
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主として、ブラジル・リアル建てのブラジル割引国債に投資を行い、中長期的に信託財産の着実な成長を目指します。</li> <li>・日経平均株価（日経225）に連動する上場投資信託証券（ETF）に一部投資を行い、日本株式市場の値上がりによる信託財産の成長を目指します。</li> <li>・基準価額が12,000円以上となった場合には、保有している有価証券等を売却し安定運用に切り替え、速やかに繰上償還を行います。</li> <li>・外貨建て資産については、原則として為替のヘッジを行いません。</li> </ul>
主要投資対象	ブラジル・リアル建て割引国債および日経平均株価（日経225）に連動する上場投資信託証券（ETF）を主要投資対象とします。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。</li> <li>・上場投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。</li> <li>・外貨建て資産への投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	運用による収益は、信託終了時まで信託財産中に留保し、期中には分配を行いません。

## <参考情報> 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※上記グラフは、2013年1月～2017年12月の5年間における1年騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。なお、当ファンドは2014年12月29日設定のため、2015年12月から2017年12月までの平均値・最大値・最小値を表示しています。

※上記の騰落率は直近月末から60ヵ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

### ●各資産クラスの指数

日本株：東証株価指数 (TOPIX) 配当込み

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス (配当込み・円ベース)

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み・円ベース)

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (ヘッジなし・円ベース)

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

東証株価指数 (TOPIX) 配当込みは、株式会社東京証券取引所の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株式会社東京証券取引所が有しています。

MSCIコクサイ・インデックス (配当込み・円ベース) およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み・円ベース) は、MSCI Inc.が開発した指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が作成している指数で、同指数に関する知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属しています。また、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより算出および公表されている債券指数であり、同指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (ヘッジなし・円ベース) は、J.P. Morgan Securities LLCが算出・公表する指数で、同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

## ファンドデータ

### 当ファンドの組入資産の内容（2018年1月25日現在）

償還日現在における有価証券等の組入れはありません。

### 純資産等

項 目	第3期末
	2018年1月25日
純資産総額	336,447,733円
受益権総口数	292,015,795口
1万口当たり償還価額	11,521円56銭

※当期間（第3期）中における解約元本額は980,501,238円です。